

最高の品質とサービスを追求したモノづくり とりあえず日吉に 連絡してみよう！

日吉製作所

日吉製作所(横浜市港北区高田西、松下明義社長、045・591・6101)は、昭和32年に設立、金属部品試作・順送金型設計製作・自動精密プレス加工を業としている。同社は、設計から量産・納品まで一貫した体制を確立し、万全の品質管理を敷いている。金属プレス加工は海外生産が多くなっているが、同社では品質・機能にこだわっており、海外製品にはない高性能・高付加価値で勝負している。

現在の主力製品は、オートバイのキーシリンダー。大手バイクメーカーで採用されており、特にタンブラーの製造においては1/100ミリ単位の正確な特殊加工技術を持ち、大きな強みとなっている。他にも半世紀に及ぶ経験の蓄積を活かして、弱電部品から音響用コネクタ、携帯電話の部品等、幅広い製品を取り扱ってきた。今後は環境・エネルギー分野など時代のニーズに応え、海外では真似できない、技術と品質を付加価値として試作・開発・量産を行っていくとのこと。全般的に專業化が進むモノづくり業界の中で、「日吉さんなら何か応えてくれると思うって、とりあえず連絡してみただけだ」とよく相談を受けるそう。これまで築き上げてきた「縦横関係ないモノづくり」という強いつながりで結ばれた多数の協力会社とともに、最大限の力、努力する精神で最高の提案をする。

「とりあえず日吉に連絡してみよう！」これがお客様に愛される



同社の工場の様子



同社の製品の数々

同社の原点。松下社長は、「日本の製造業のあり方を見つめ直した時、次世代の『モノづくり大国』日本」 Made in Japan “『としてのプライドを改めて認識し、『生み出し、つくり出す製品に対し責任を持つ』という覚悟と、『高付加価値でかつ最高の製品をつくる』という高い志のもと、お客様とともに成長していきたい」と話す。

(ISO 9001:14001 取得済み)

詳しくはホームページにて
(<http://www.hiyoshi-mfg.co.jp>)